

第 307 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 27 年 1 月 13 日 (火) 16:00～17:30
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] K-mix モーニング ラジラ
[放送日時] 平成 27 年 1 月 7 日 (水) 7:28～10:52
[出演者] 高橋正純
4. 出席者 [委員] 委員長 出口泰規 委員 角田哲康
委員 木宮敬信 委員 小野晃司 委員 山本りさ
[会社] 代表取締役社長 祐嶋繁一
常務取締役放送事業本部長 上野豊
放送事業本部副本部長兼編成制作部長 久保田克敏

5. 事務局報告

- 2015 年度～2017 年度中期経営計画の策定について
- 2015 年度決算見通しについて

6. 番組審議

[対象番組] K-mix モーニング ラジラ
[放送日時] 平成 27 年 1 月 7 日 (火) 7:28～10:52
[出演者] 高橋正純
[番組内容] “K-mix の顔” とも言うべき高橋正純が、政治・経済・スポーツ。朝にマストなニュースはもちろん、音楽チャートや新商品など、より「使える」インフォメーション満載の 3 時間半。

[聴取・合評での主な意見]

角田委員

以前この番組を審議した時と比較すると、高橋さんがしゃべりのトーン、スピードを変えており、ニュースを伝えようと努力していること、変わろうとしようとしていることはよく感じられる。しかし、前回も述べた通り、高橋さんにはニュースを読ませるべきではなく、番組の進行は一人ではなく女性アナウンサーをつけ、ニュースはそのアナウンサーに読ませ、その上で彼がニュースについて解説することによって、より番組の性格が際立つと思う。三重県の高速度道路のサービスエリア閉鎖のニュースについても突っ込みが足りない。また HONDA FC のコーナーでのインタビューは、サッカー選手へのインタビューとしては相応しくなく、深層を突いていない。ここでも、定型の質問を女性

アナウンサーがして、それに突っ込みを入れる高橋さん、という構図が望ましい。高橋さんのトークは全体的にスタッフやリスナーに対し「今回はうまくしゃべれたでしょ？うまく読めたでしょ？」という感じが漂っていて、顔色を伺っているようだ。これが彼の個性をつぶしているように思う。

木宮委員

高橋さんはイメージチェンジを図っているように思う。尖った感じからソフトでマイルドな感じに変わってきている。朝の情報番組らしくなってきた。ニュース解説のコーナーは、新車登録台数の話と三重県的高速道路サービスエリア閉鎖の話をして2本立てだが、高橋さん自身がコメントしているのはサービスエリアの話だけで、新車登録については行っていない。これだと新車登録の話は記憶に残らないし、こちらにもコメントが欲しい。HONDA FCのコーナーは何のためにやっているか、やりたいことは何なのかがわからない。高橋さんも選手をどう扱っていいかをわかっていないと思う。彼自身に選手に聞きたいことがなく、ただ時間を消化しているように感じる。チームのファンを増やすことを目的にするのならば、選手にチームとしての抱負などを聞かなくてはだめだ。チームとの話より選手の話が中心になっているが、Jリーグの有名選手のインタビューではないので、選手個人のことを聞いてもあまり興味が持てないし、選手のイメージもわからない。

山本委員

木宮委員と同じく新車登録のニュースは全く頭に残らなかった。こちらのニュースにもコメントが必要だ。サービスエリア閉鎖のニュースで、高橋さんは三重県警の対応を「おかしい」と明言していたが、そのように自分の意見をはっきり言ってもらった方がよいと思う。ニュース読みや解説を分かり易く改善しようと努力しているのはわかるが、そのために逆にその部分がとても長く感じられるのはよくない。HONDA FCのコーナーは、チームについて知らないリスナーが多いはずなので、もう少しチームについての説明が必要だ。

小野委員

高橋さんのトークは勢い、歯切れがあって聴き易い。高橋さんには多くのファンがいるので、自分のカラーで朝らしさを追求すればよい。自分を使い分ける柔軟性が求められる。番組はコーナーで細切れになっていてスポンサー色が強いが、HONDA FCのコーナーはチームを応援しているようには聴こえない。選手のプライベートを紹介してもチームを応援していることにはならない。

出口委員長

高橋さんは意識し過ぎてしゃべっているような感じで、滑らかさがな

い。自分の実印の素材が何なのかわからない、という話で盛り上がっていたが、印鑑の色を見れば水牛なのか象牙なのかはわかるはずで、高橋さんにはそういう知識がないということがわかってしまう。また、彼が何故そこまで素材にこだわるのかがよくわからない。高橋さんには情報収集の点で物足りなさを感じるし、前準備が足りていないように思う。番組で取り上げる内容に関連する情報を事前に得ていればもっと突っ込んだ話ができるはずだ。全体的に高橋さんらしさがなくなっている。オールマイティなパーソナリティではないのにそれを意識しすぎているように思う。

会社サイド

前回（第 306 回）では、深夜番組らしいトークのイメージ作りに工夫や番組構成などについてご意見をいただきました。いただいたご意見は番組作りの参考とさせていただきます。今回（第 307 回）ご指摘いただきました点につきましても、今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 平成 27 年 2 月 10（火） 11:50～13:30 を予定

以上

番組審議会委員長

出口 泰 規